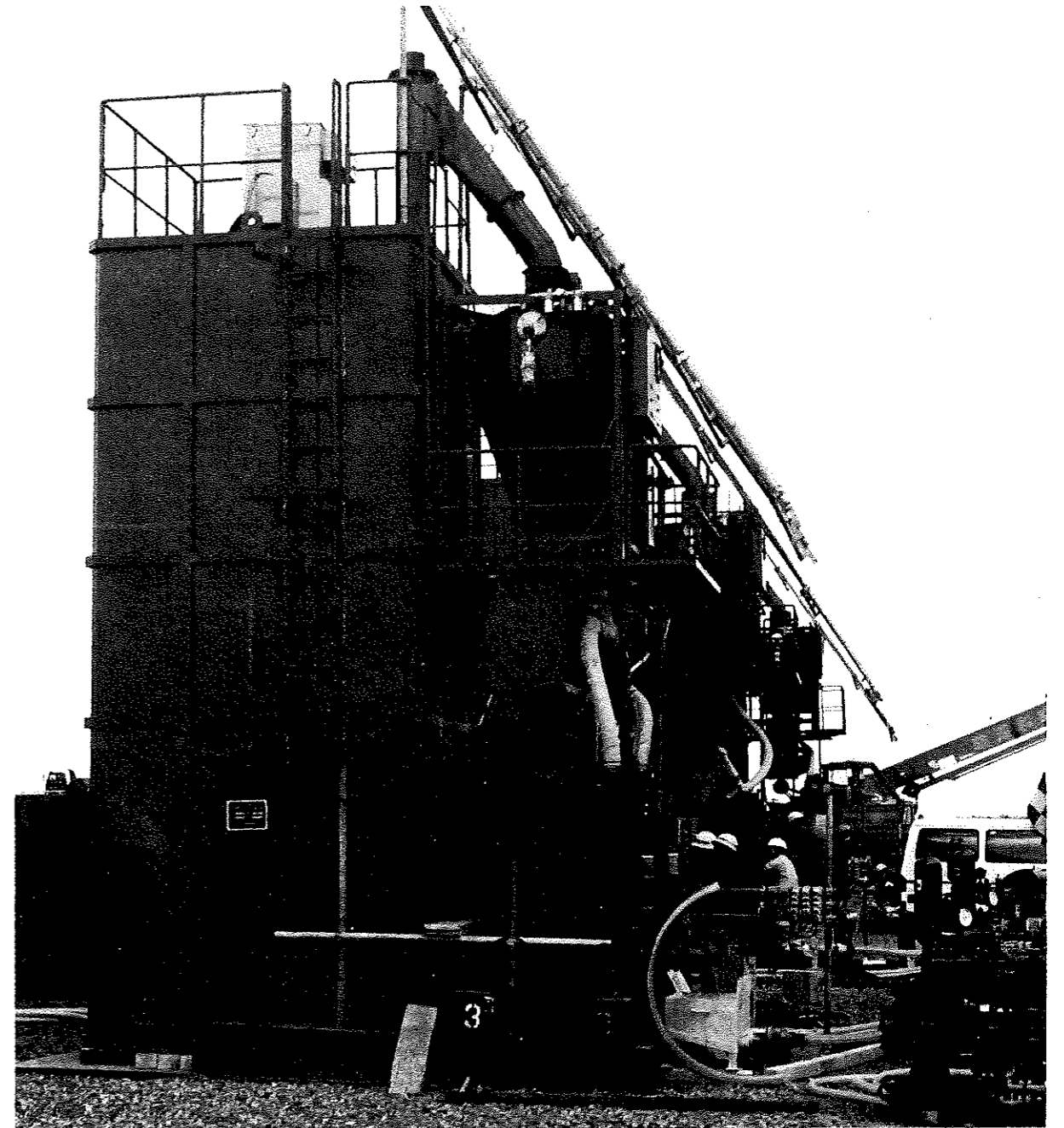


實用新案 出願中
意匠登録

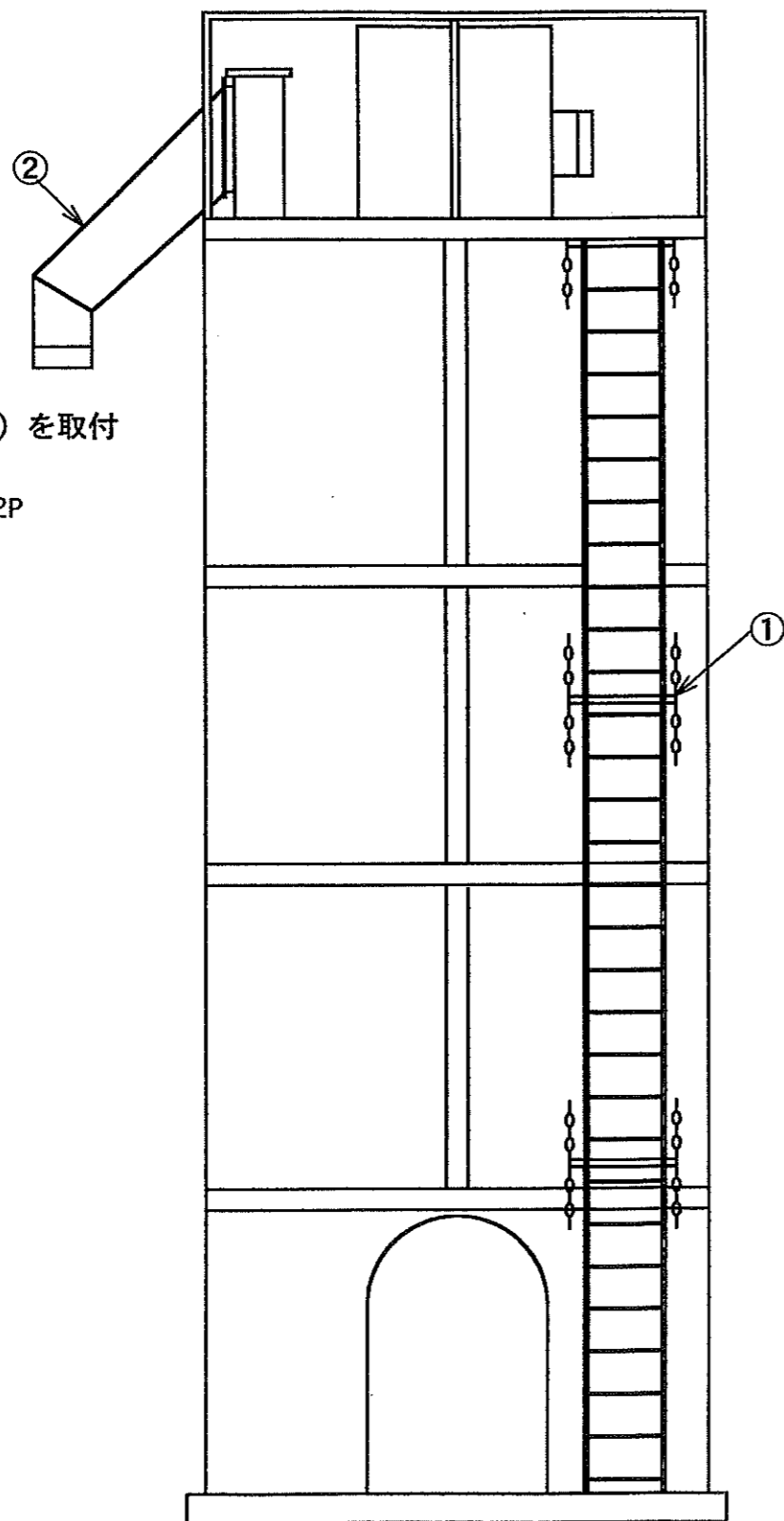
キュービクサイロ

輸送据付が簡便



アサヒ工機株式会社

組立方法

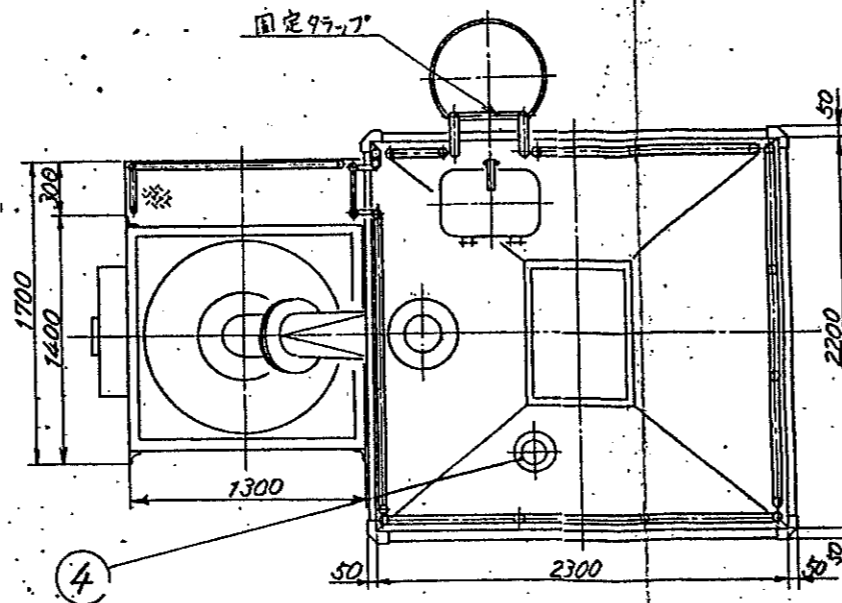


1.サイロを降ろしたら①（背当て）を取付

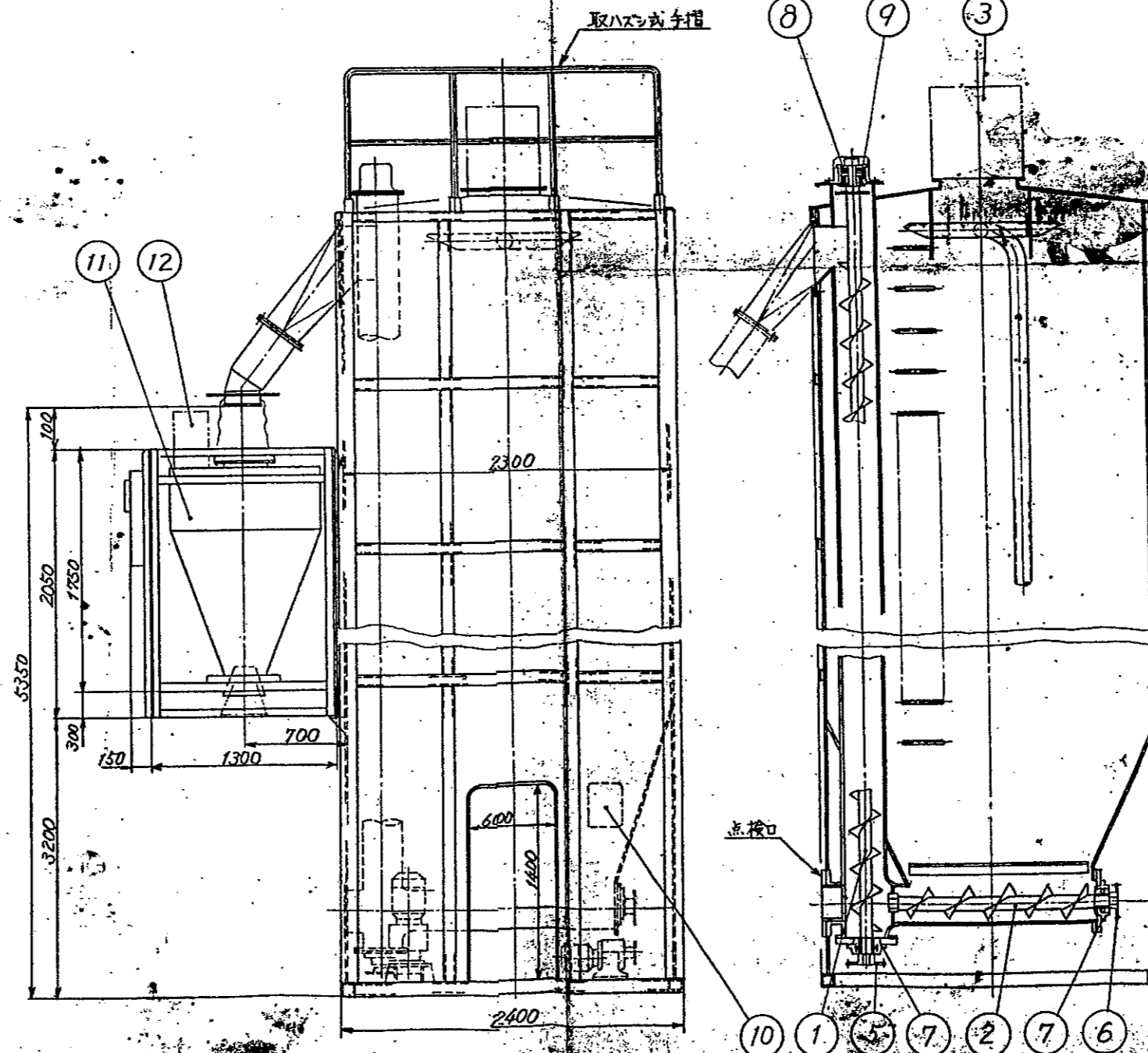
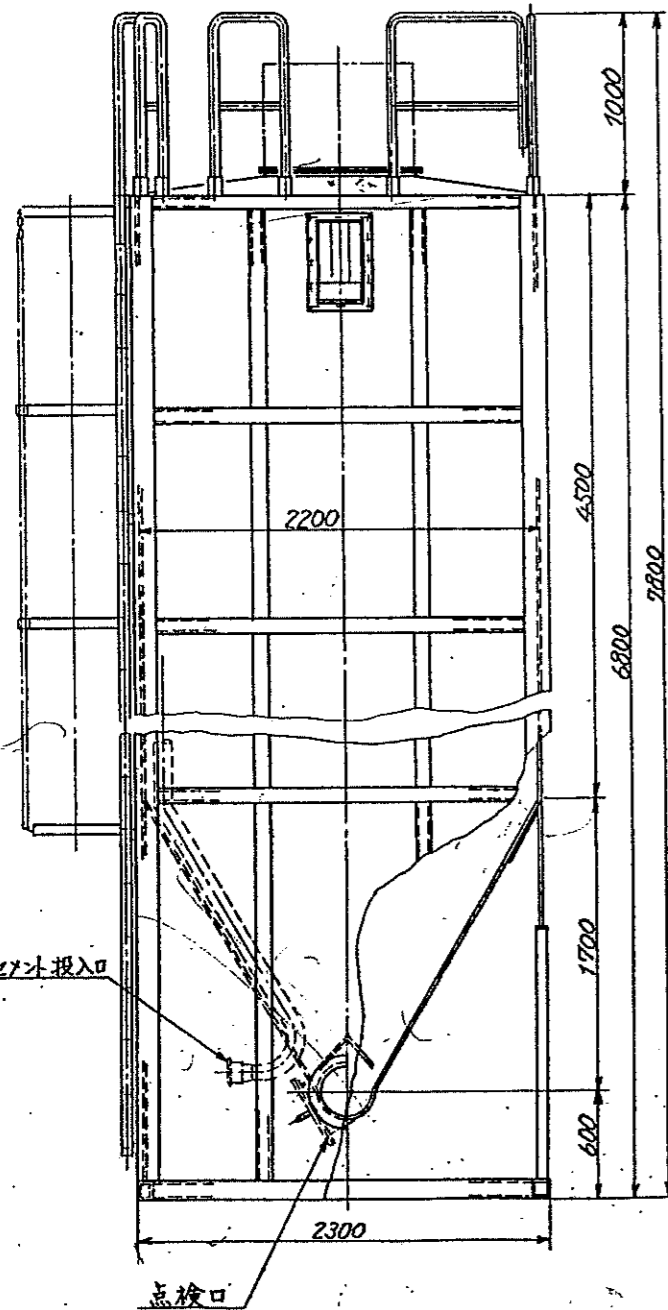
2.②を取付 ボルトM12×45N付12P

3.サイロをたてる

4.回転方向確認



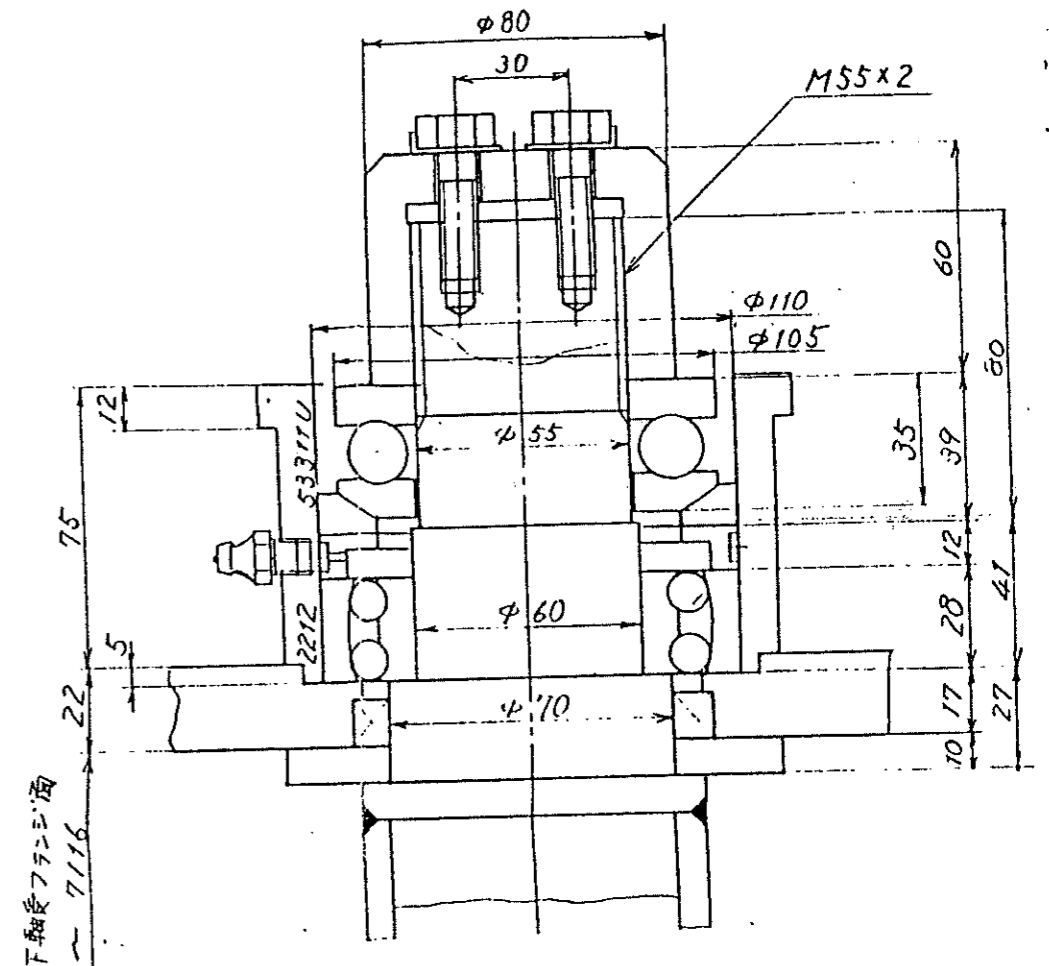
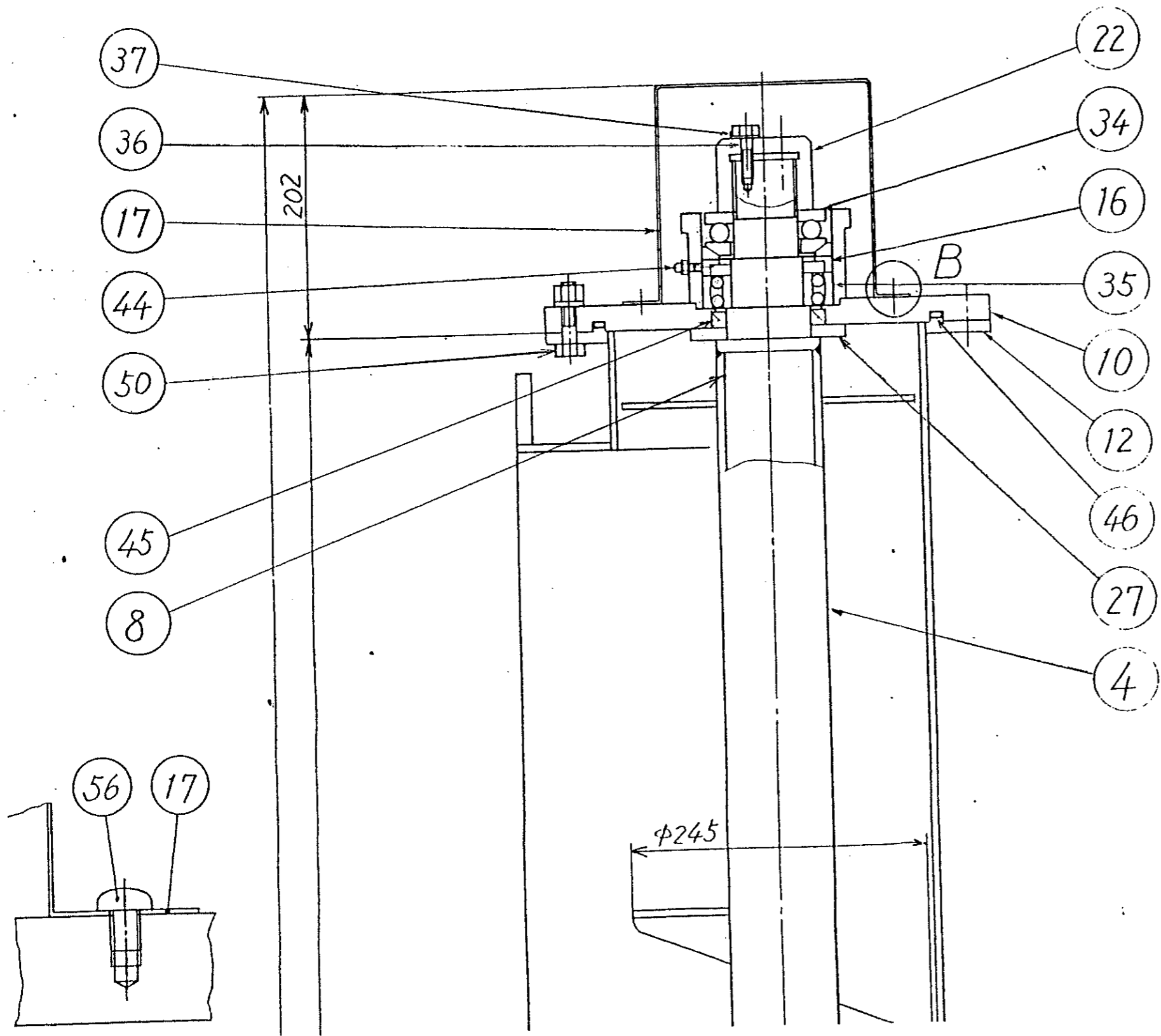
仕様		容量	25 m ³
1	縦送リスクレーンコンベヤ	φ250×	
	電動機	7.5kw 4P 200V 1/10 堅型GM	
2	横送リスクレーンコンベヤ	φ250×	
	電動機	3.7kw 4P 200V 1/10 横型GM	
3	バグフィルター	ユニマスター-UMS-1000型	
4	パドル式レベルスイッチ	HL-101型 200V	
5	縦スクレーンコンベヤ sprocket	RS100 N15: N18 180 rpm	
6	横	RS80 N12: N26 69 rpm	
7	下軸受フランジユニット	UCFCX13	
8	上軸受スラスト玉軸受	53311U 調心座金付	
9	ラジアル玉軸受	1212	
10	操作盤		
11	セメント計量器	キンキ KC-80	
12	計量器バグフィルター		
外観寸法		2300×2400×7800 (除計器)	



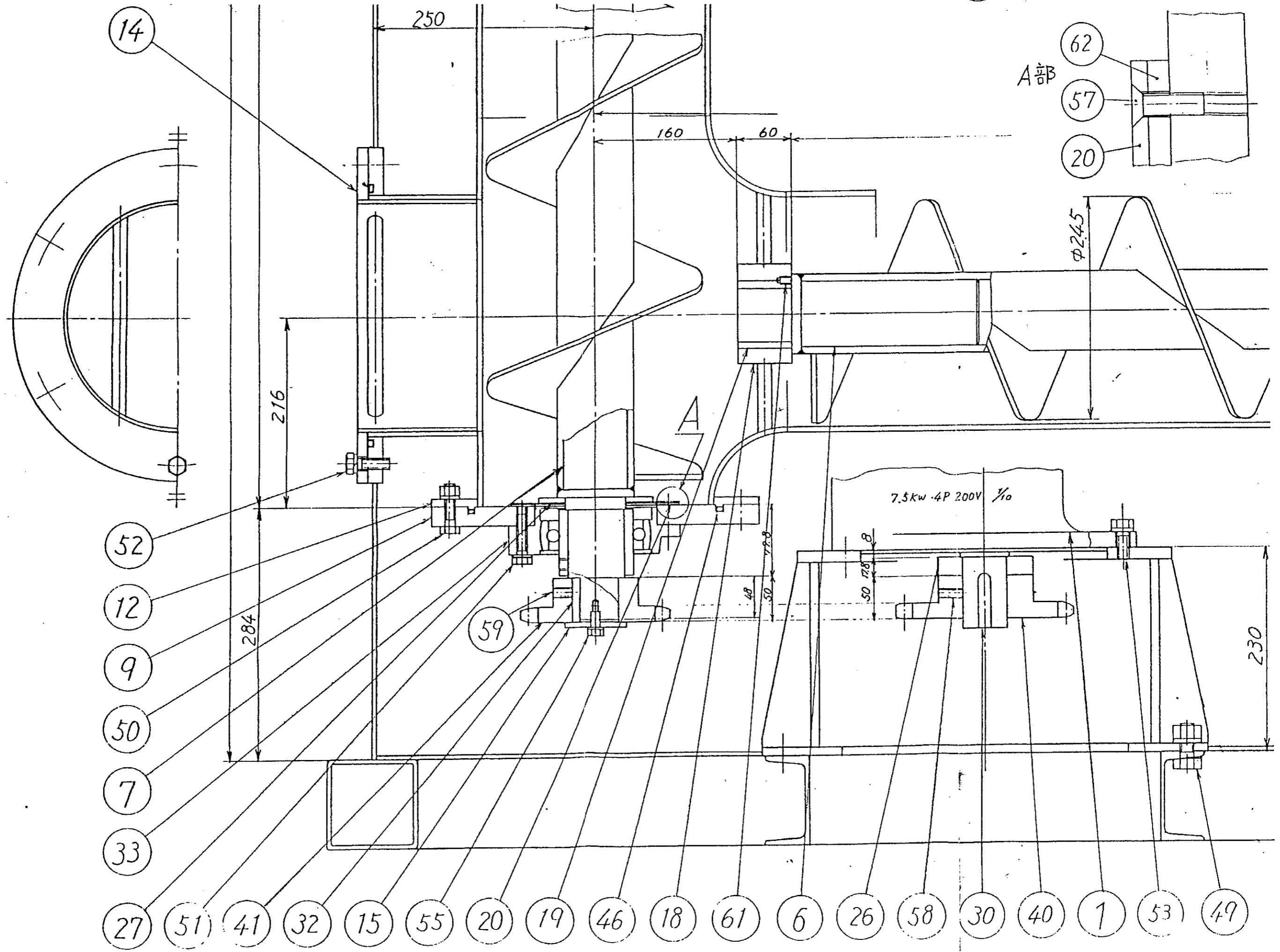
品番	部品名	材質	個数	備
①	縦送リスクレーン	鋼	1	
②	横送リスクレーン	鋼	1	
③	バグフィルター	鋼	1	
④	パドル式レベルスイッチ	鋼	1	
⑤	縦スクレーンコンベヤ sprocket	鋼	1	
⑥	横スクレーンコンベヤ sprocket	鋼	1	
⑦	下軸受フランジユニット	鋼	1	
⑧	上軸受スラスト玉軸受	鋼	1	
⑨	ラジアル玉軸受	鋼	1	
⑩	操作盤	鋼	1	
⑪	セメント計量器	鋼	1	
⑫	計量器バグフィルター	鋼	1	

品名: 25m³ 移動型セメントサ
 縮尺: 1:30
 設計: 写図 '87.10.22 A.三平
 図面番号: AS-25-00
 アサヒエ機株式会社

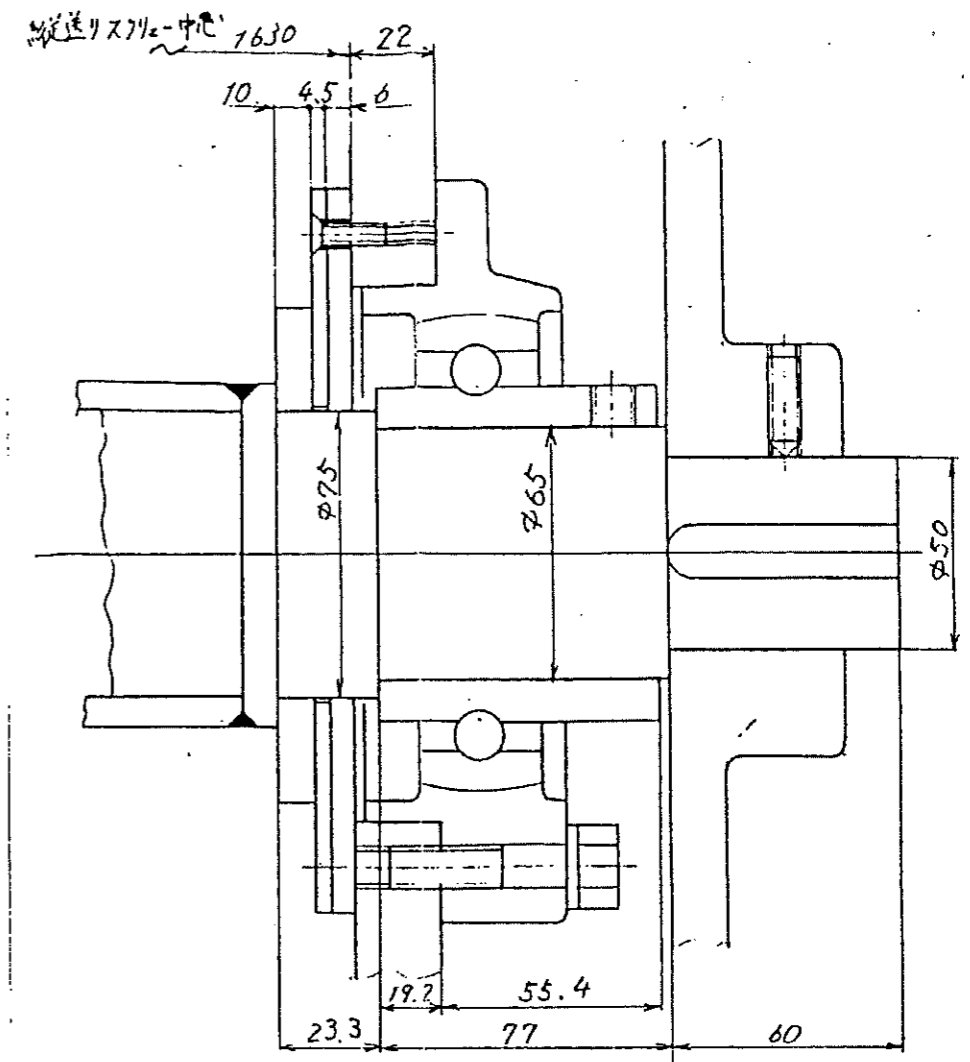
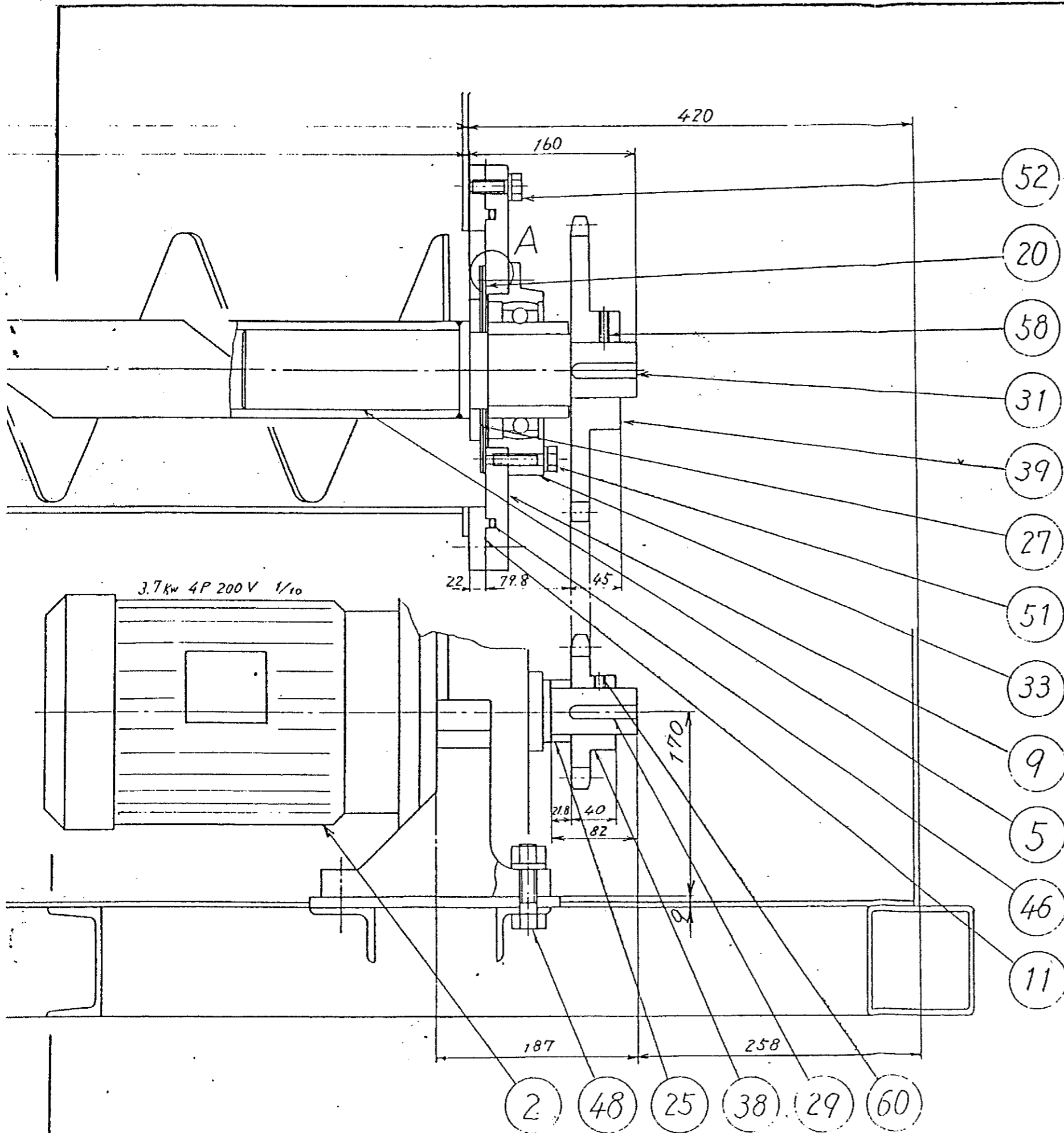
① 豎型スクリー 頂部詳細

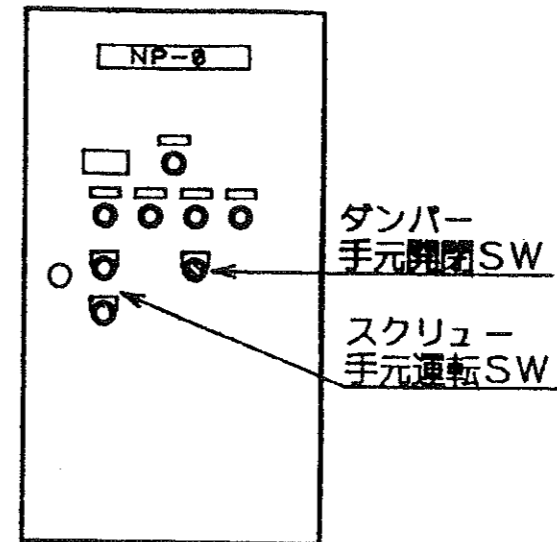
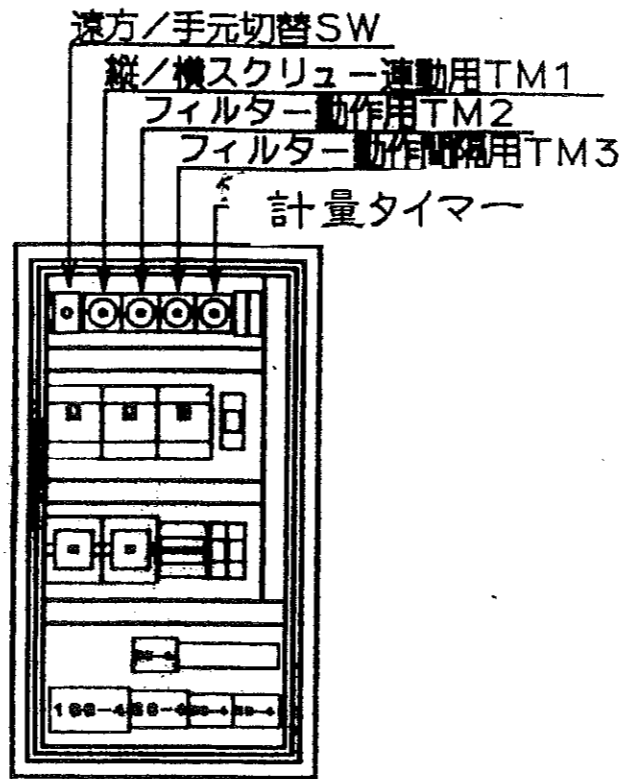
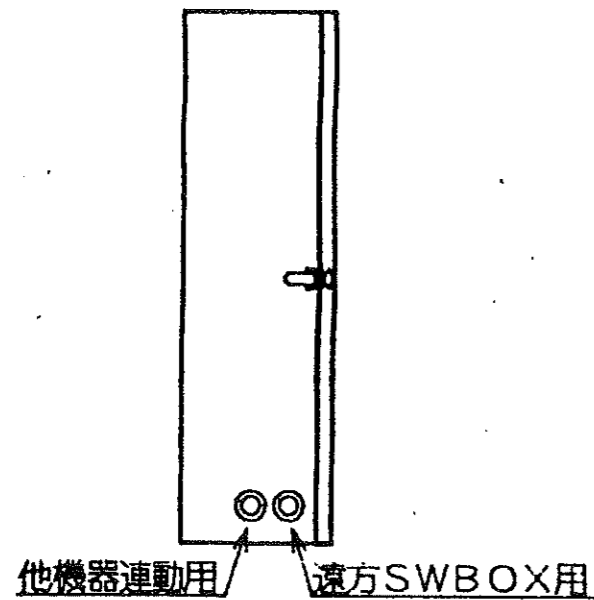


頂部詳細 S=1:2



③ 横型スクリーン 駆動部詳細

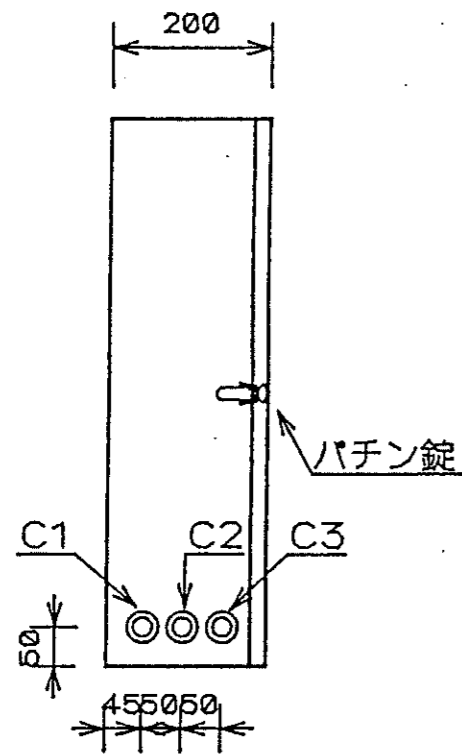




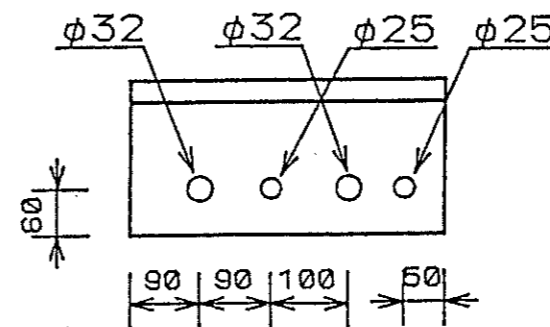
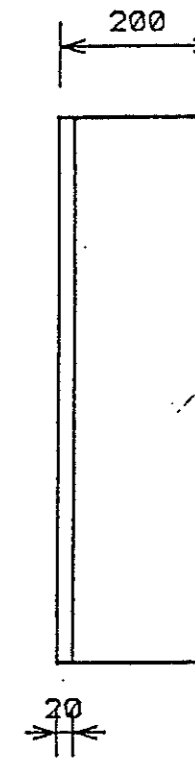
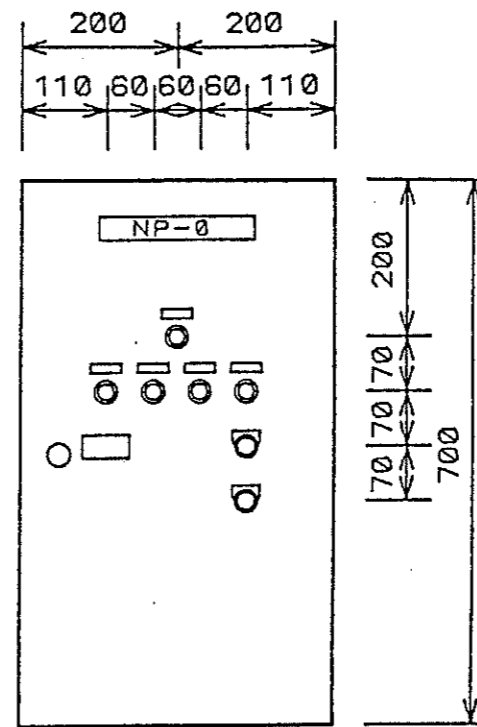
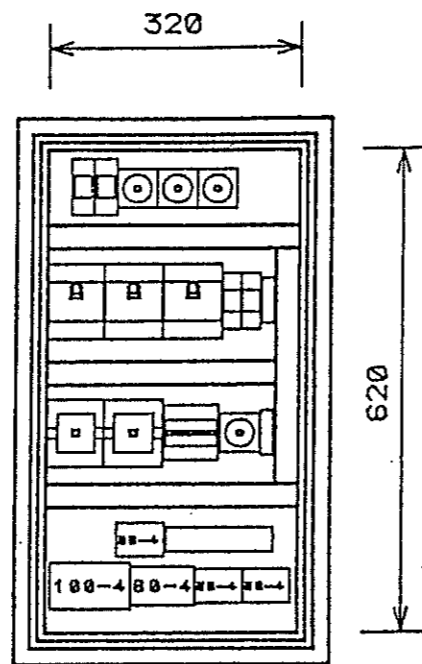
- TM1 モ-FA 3~5sec
- TM2 モ-FA 10~20sec
- TM3 モ-FA 1hrs
- TM4 モ-FB 1~2sec

使用鋼板	
扉	2.3 t
函	1.6 t
防水型	
防塵型	
露出型	
半埋込型	
埋込型	
製作数	

変更	1		品名	セメントサイロ盤	納入先	アサヒ工機株式会社	型式	TPCA006
パチン能 C1012-2-1 タキゲン	10			大成プラント株式会社	受注先	アサヒ工機株式会社	No	/
古川BOX BR 74-4G	箱尺							

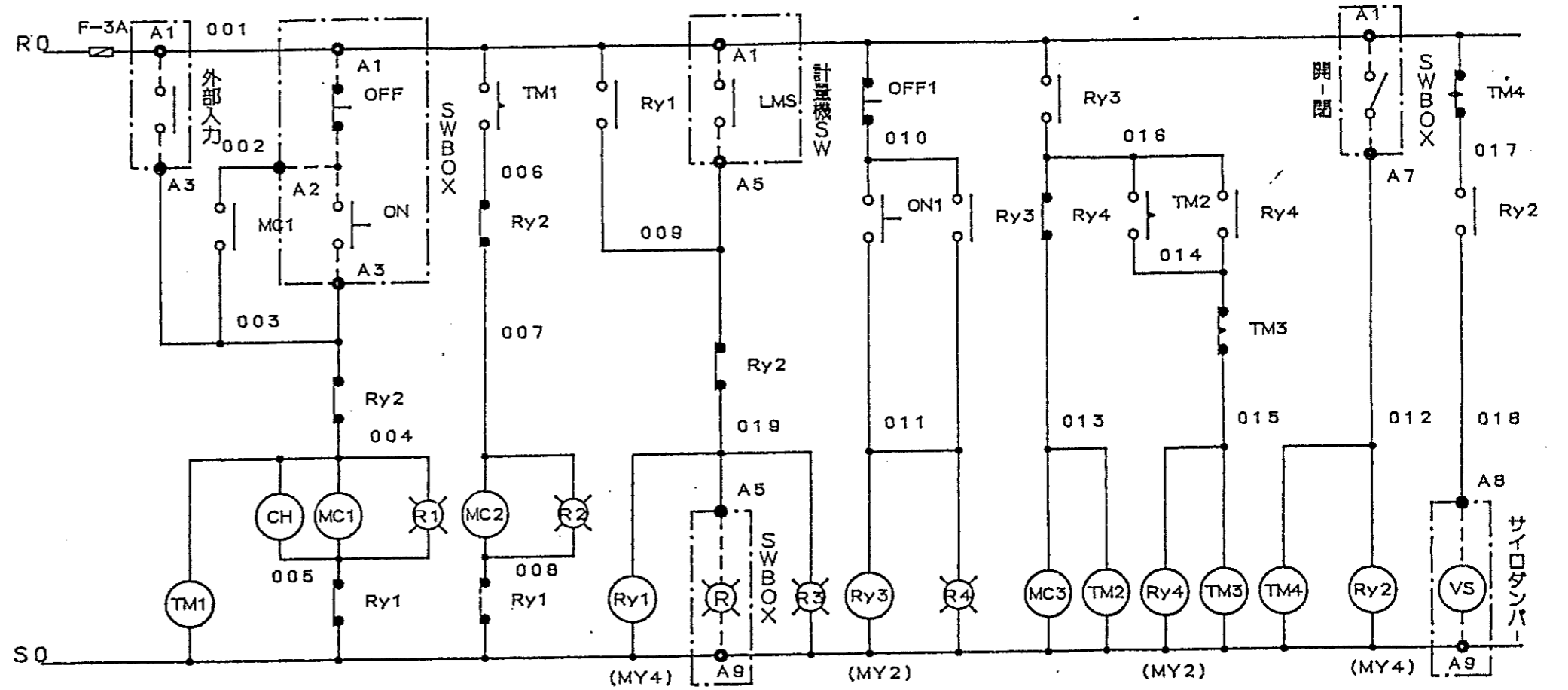
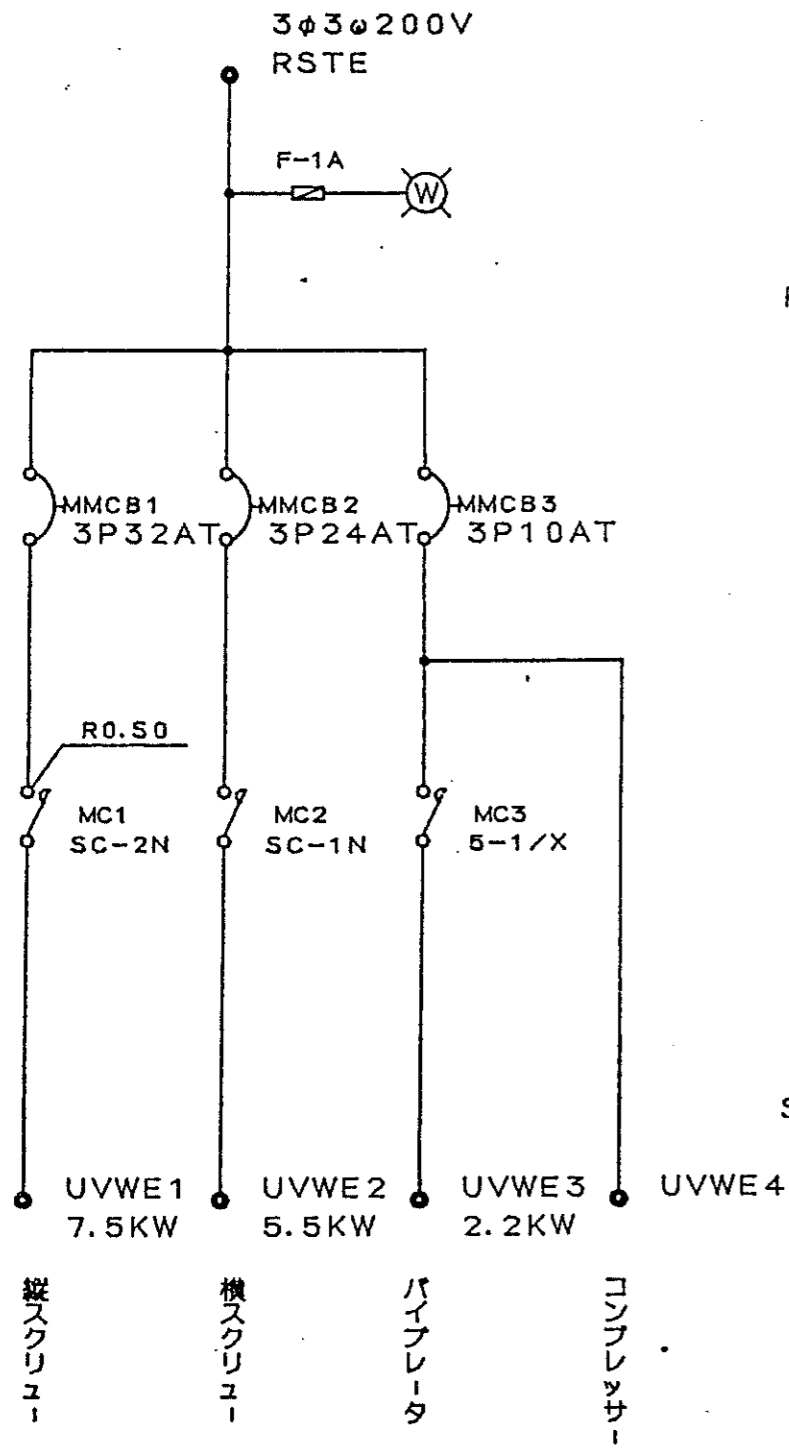


C1 NCS256R
 C2 NCS255R
 C3 NCS257R



使用鋼板	
扉 2.3 t	
函 1.6 t	
防水型	
防塵型	
露出型	
半埋込型	
埋込型	
製作数	

変更	1		品名 セメントサイロ盤	納入先 アサヒ工機株式会社	
パチン錠 C1012-2-1 タキゲン	10		大成プラント株式会社	受注先 アサヒ工機株式会社	No /
古川BOX BR 74-4G	箱尺				



変更 1988-06-23

品名 セメントサイロ盤
大成プラント株式会社

納入先 アサヒ工機株式会社
受注先 アサヒ工機株式会社

No



Unimaster

取扱説明書

ユニマスター御採用いただきありがとうございました。
弊社の自信作でありますユニマスターはユニット形で量産され、広く全世界で御利用賜り好評を得ております。本取扱要領を御遵守下されば無事故運転が出来るように設計されております。

運転前に本書を必ず御一読下さい。

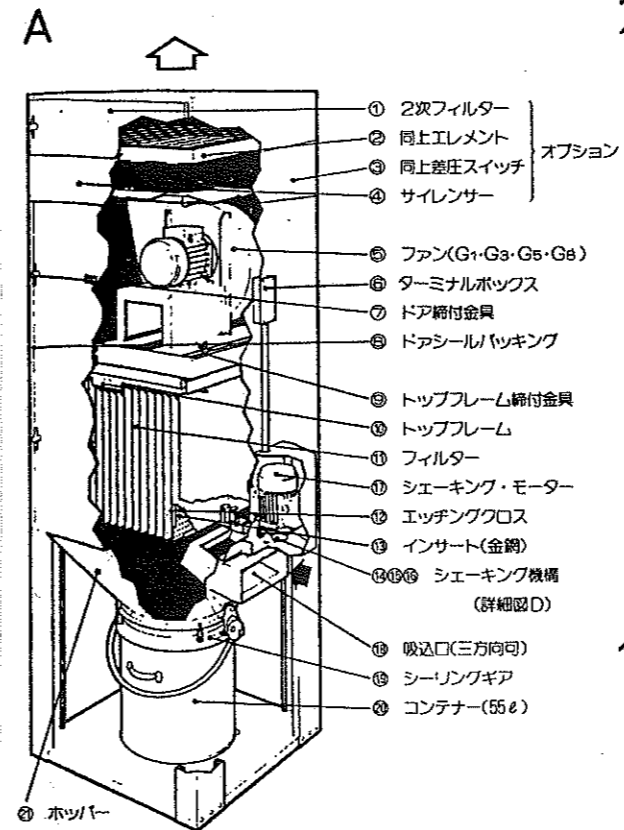
製造工程における品質管理につきましては万全を期しておりますが万一不都合な点が御座居ました時は下記弊社営業部まで御一報賜りますようお願い申し上げます。



ハイク・ディーシーイー株式会社
ディーシーイージャパン事業部
〒236 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町12-11
☎045(771)8281(代) FAX045(771)8314

ハイク・ディーシーイー株式会社
ディーシーイージャパン事業部

1. 設置要領



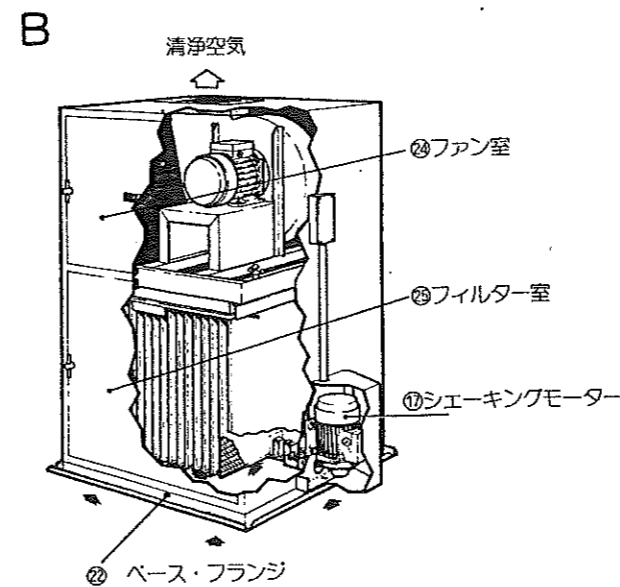
UMA標準型

- ① 吸引対象機に出来る限り近く、平坦な所に水平に設置して下さい。
- ② 吸引口⑰は通常右側のシェーキングモーターの下に取付てあります(左・右・背面の3方向のいずれかに変更可能)。設置上必要な場合は盲板と交換してください。
- ③ ユニマスターは屋内仕様が標準です。屋外に設置する場合UMA標準型は下屋等で囲って下さい。UMA-V型には専用の雨よけ㉒(オプション)がありますので御利用下さい。
- ④ 吸引、排気ダクトの荷重が直接ユニマスターにかからないように配管して下さい。
- ⑤ UMA-H型又はV型の取付ベースフランジ㉓には、パッキング材を入れて下さい。

2. 配線要領

- ① UMA標準型は本体右側面のターミナルボックス⑥へ、又UMA-V型はモーターカバーを外しモーターのターミナルに配線して下さい(UMA・UMA-V型共に各々専用コントローラーがあります)。後述の電気図面を御参照下さい(3~4頁)。

3. 試運転方法



UMA-H型

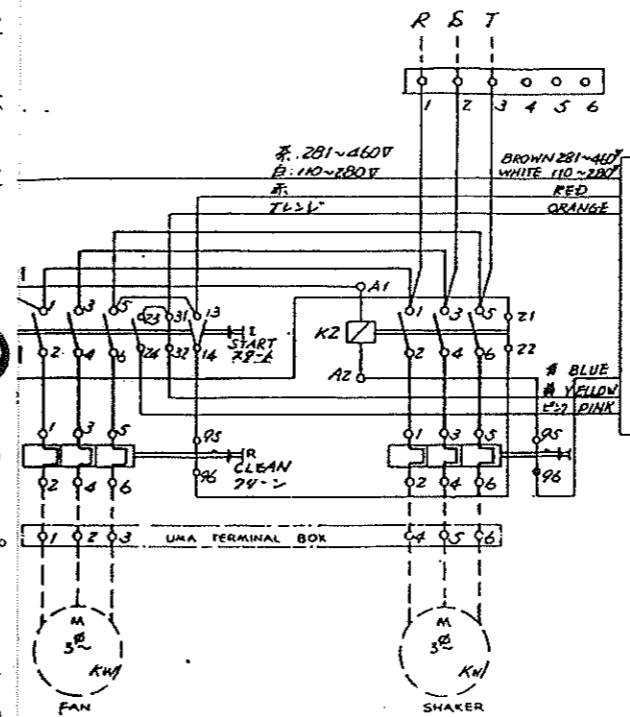
- ① 点検ドア⑦を外して下さい。(UMA標準型は上下2枚・UMA-V型は1枚)
 - ② トップフレーム⑩の締付⑨(4ヶ所)にゆるみがないか確認して下さい。
 - ③ シーリングギア⑱のレバーが下方向になりダストコンテナ⑳が正常な位置で固定されているか。UMA-H型又はV型の場合はベースフランジ㉓と設備のシール性を確認して下さい。
 - ④ ファン⑤の回転方向を確認して下さい。外から見て右回転の時計方向が正です。
 - ⑤ シェーキングモーター⑫の作動を確認して下さい。
モーターの回転方向はどちらでも結構です
- 注意事項 (フィルター⑪は規則正しい払落しが必要です)
※ユニマスター標準作動は下記の通りです。
- ㉒ フィルターの平均連続時間は約4時間です(ダスト性状・濃度等により変化します)。
 - ㉓ 払落しは気流が完全に静止してから行って下さい。
 - ㉔ 払落し時間は通常約50秒間が標準です。
 - ㉕ 払落しの中に気流が再スタートしないようにして下さい。
- ※UMA標準型・H型のフリマチック・コントローラーを使用すれば上記作動となります。V型の運転については、特に上記の注意事項に注意下さい。

UMAフリマチック・コントローラー (FE12型及22型)

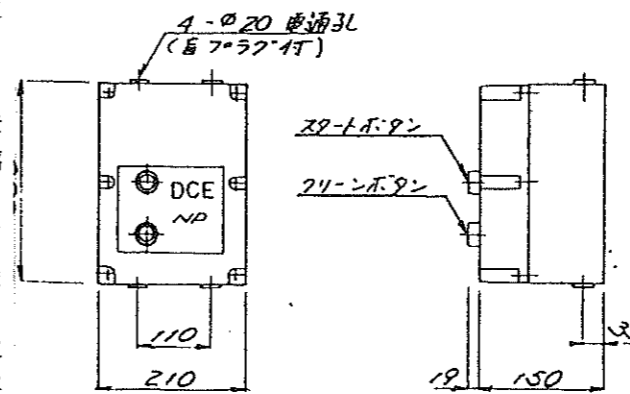
kW	単相				3相				
	110V	220V	240V		200V	220V	380V	415V	440V
0.18	4.1	2.1	1.9		1.4	1.2	0.7	0.7	0.65
0.55	8.4	4.2	4.0		2.5	2.4	1.4	1.5	1.3
0.75	12.5	6.3	5.7		3.3	3.1	1.8	1.85	1.65
1.1	16.4	8.2	7.7		4.6	4.3	2.3	2.6	2.3
1.5	24.0	12.0	11.0						
2.2	-	-	-		8.5	8.2	4.7	4.7	4.1
3.0	-	-	-		11.6	10.8	6.2	6.2	5.4
4.0	-	-	-		16.5	15.0	8.7	8.1	7.6
5.5	-	-	-		21.4	19.6	11.3	10.4	9.7
7.5	-	-	-		28.6	26.0	15.0	13.8	12.9
11.0	-	-	-		39.9	36.3	21.0	19.2	18.1

平均的な力率と効率のモーターの全負荷電流をAmpで示した数字です。記号「-」は本コントローラーの使用が不適当なことを示すものです。

表1



UMA標準型・H型 電気図



UMA標準型・H型ボックス

機能

このコントローラーは、ユニマスターのユニットの運転が反復される毎にシェーキングサイクルを自動的にこなして、フィルターの効果的な払落しを保証します。UMAフィルターを保護するために、コントローラーはシェーキング用モーターの運転中にファンモーターが再スタート出来ないようにインターロックされています。

仕様

コントローラーは複式の直入式スターターで、ファンモーターとシェーキングモーターのコントロール用としてK1とK2とよばれる2つの接点から構成されています。コントローラーは同時運転を防止するために電氣的にインターロックされています。単相保護器付きのサーマルオーバーロード・リレーがファンモーター用として付けられています。

プリセット式電子タイマー・モジュールが「ファン停止時間」と「払落し時間」のコントロール用として組み込まれています。コンタクターとタイマー・モジュールはレールにはめこまれています。機器は、アルミダイカスト・ケースに収められています。ケーブルの入口は上部と下部に設けられています。FE12コントローラーは定格12Ampまで、FE22は定格22Ampまでになっています。タイマーの環境温度範囲は-10℃～+40℃であります。

取付

コントローラーはUMA本体と離して、振動のない垂直面に取付けて下さい。入力電線はスイッチ・フューズ・ユニット(なるべく負荷時型)を経由してコンタクターの電源端子に継ぎ込んで下さい。ボックス内にダストが侵入しないように、コンシットの入口孔のジョイントをシールして下さい。

オーバーロード・リレーのセット

オーバーロード・リレーのレバーの目盛調整は表1のモーター全負荷電流の数値に合わせて出荷されますが確認下さい。環境温度が-5℃～+40℃の範囲を超えるときは弊社へ御問合せして下さい。

使用範囲

標準コントローラーは、5.5までの定格ファンモーター用として220V 60Hz、200V 50Hz、3相に使用出来るようになっています。コントローラーは他の供給電源用に改造可能です。表1は各電圧の電流を示しています。

運転

1. スタート(ファンの平均的運転時間は約4時間)。「Start」の釦を押して下さい。ファンコンタクター(K1)が働き、タイマーモジュールがセットされ、ファンモーターが駆動する。
2. 払落し。「Clean」の釦を押して下さい。ファンコンタクター K1 が解除され、タイマーが働きます。100秒後、シェーキング・モーター・コンタクターが働き払落しモーターが50秒間駆動します。次にシェーキング・モーター・コンタクターが解除され、再びタイマーは活動停止の状態になります。
3. その他。万一、タイマーが活動している間に電源が切れたときには、次に電源が復旧しても、そのまま活動を再開するようにはなってありません。

4. 日常点検 (必ず電源を切ってから作業して下さい)

I ダストの処理(コンテナ・シーリング・ギア付の場合)

- 1 シーリングギア⑩のハンドルを上につばい上げて下さい。
- 2 ダストコンテナ⑪を手前に引出し、コンテナを空にして下さい。
- 3 コンテナ⑪を元の位置に戻して下さい。ストッパーによって定位置が決まります。
- 4 シーリングギア⑩のハンドルを下げて下さい。ワンタッチで完全にシール状態になります。

II 吸込不良原因は下記の状態から起ります。

- 1 ファンモーター⑥の回転が逆の場合。正回転は外から見て右回転。
- 2 ドア⑦又は、コンテナ⑪のシールが不完全な場合。再設定して漏れをなくして下さい。パッキングが損傷している時は新品に取替えて下さい。
- 3 フィルター目詰りの場合。払い落し機構⑭～⑯のチェック、又はフィルター⑫の交換して下さい。
- 4 ダストコンテナ⑪に詰めすぎた場合。中を空にし以後定期的に除去して下さい。
- 5 吸込側ダクト又は、清浄空気出口の閉塞。入口・出口のダストを取り除いて下さい。

5. フィルターの交換 (必ず電源を切ってから作業して下さい)

I 取り外し

- a 点検ドア⑦を外す。
- b トップフレーム締付ナット⑨を充分にゆるめる。UMA標準型・H型はファン室の各コーナーに、UMA-V型は天井部にあります。
- c フィルター組立部⑩を手前に引出す。
- d 各フィルターからインサート金網⑬を引き抜く。
- e トップフレーム⑩からフィルターを取り外して下さい。

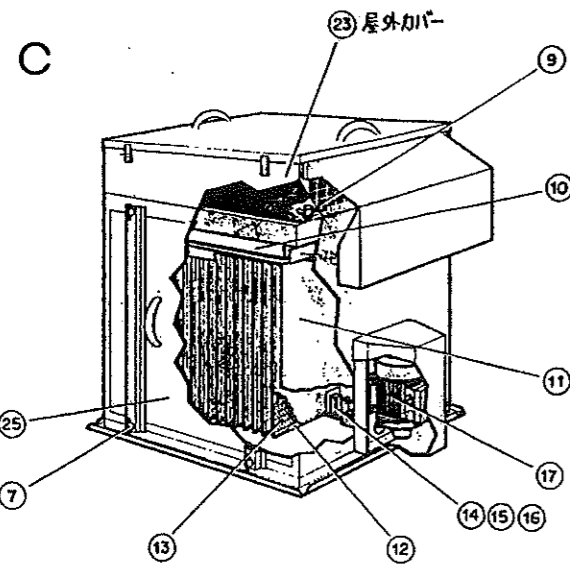
II 取付

- a フィルターをトップフレーム⑩の溝に端から順序よく挿入して下さい。
- b フィルターの上部フランジ部をトップフレーム⑩の周囲に全面にかぶるように折返して下さい。
- c インサート金網⑬にエッチングクロスを取付けて下さい。(インサートの溶接継目を除く3方向がかぶるようにして下さい)
- d インサート⑬を各フィルターの溝に差し込む。(インサート枠の溶接継目が必ず上になるように取付けて下さい)

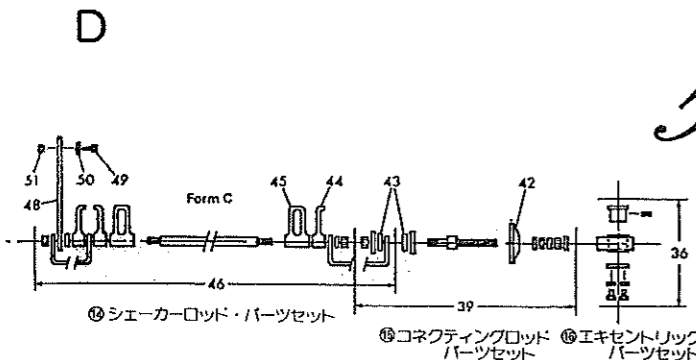
以上でフィルター部が組み上がったわけです。

- e 本体フィルター室の上部、左右にあるガイドレール部に組立品を差し込みほぼ中程まで押し込んで下さい。
- f 各フィルターが払落し機構⑭の溝(ローケターの間)に入るように整列させて下さい。
- g 改めてフィルター部を奥まで押し込んで下さい。この際トップフレームの取手が本体のフランジ面より若干前に出た感じになります。
- h 締付ナット4本⑨を平均にしっかりと締付けて下さい。トップフレーム⑩のツバとフィルター室天井部のパッキングの間に折返されたフィルターが挟まれ完全にシールされます。
- i 点検ドア⑦を元のように取付けて下さい。

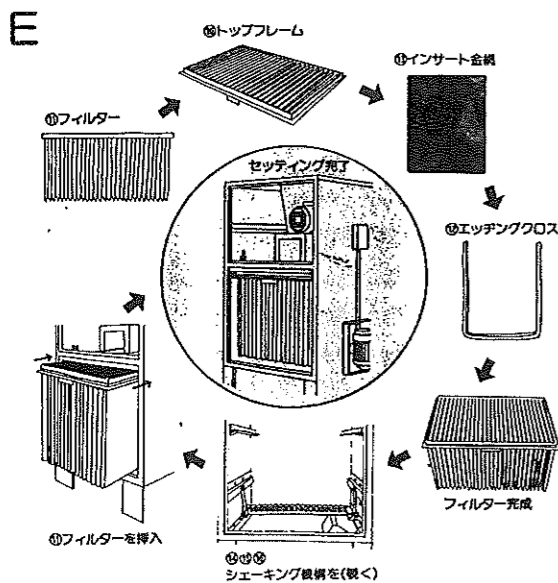
以上で運転が再開できます(要領図参照下さい)。



UMA-V型



シェーキング機構詳細図D



フィルター組立て要領図

UMAベンチング・ユニット・コントローラー(VE型)

機能

このコントローラーは下記のUMA操作説明にあるように、フィルターの効果的な払落しを保証します。

仕様

この装置は、1個のコンタクターと、アルミダイカストケースの中に収められているプリセット式電子タイマーモジュールから構成されています。ケーブルの入口は上部と下部に設けられています。タイマーの環境温度範囲は-10℃~+40℃であります。

取付

コントローラーはUMA本体と離して、振動のない垂直面に取付けて下さい。ボックス内にダストが侵入しないように、コンジットの入口孔のジョイントをシールして下さい。

フューズ

入力電線はスイッチ・フューズ・ユニットを経由して、コンタクターの給電端子に継ぎ込んで下さい。

使用の範囲

標準コントローラーは 220V 60Hz、200V 50Hz 3相の電源に使用出来るようになっています。また用途はUMAベンチング・ユニットに通常取付けられている0.18kw 標準払落しモーター用に限定されています。(コントローラーは他の電圧にも使用出来ますが電圧を御指示下さい。)

運転

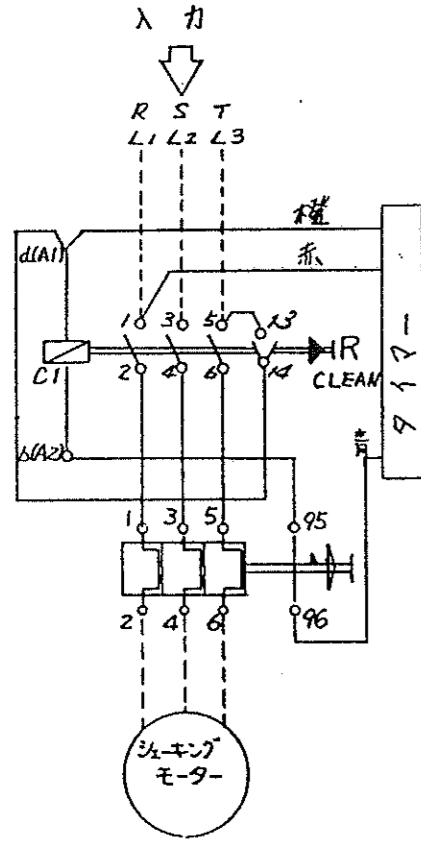
ベンチング・ユニット内の空気が静止状態になったとき

1. 'Clean'の押釦を押して下さい。
2. タイマーのスイッチがはいり、コンタクターが働きます。シエーキングモーターが約50秒間駆動します。
3. 払落用モーター・コンタクターが解除され再びタイマーは活動停止の状態になります。
4. 万一、タイマーが活動している間に、電源が切れたときには、次に電源が復旧しても、そのまま活動を再開するようにはなりません。

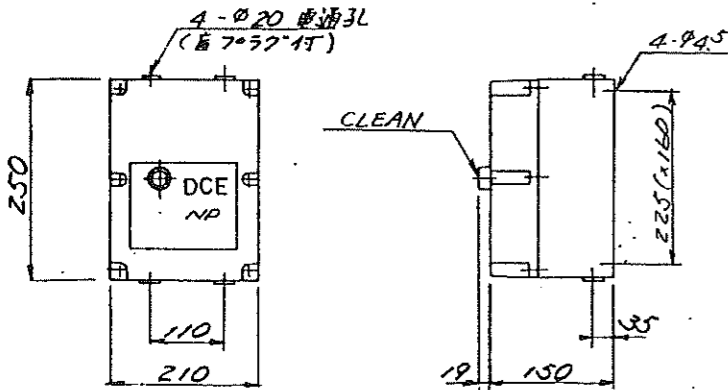
インターロック

UMAベンチング・ユニットの損傷防止のため、コントローラーのコイル回路は関連電気機器とインターロックして下さい。また出来る限り次のように配線をしなければなりません

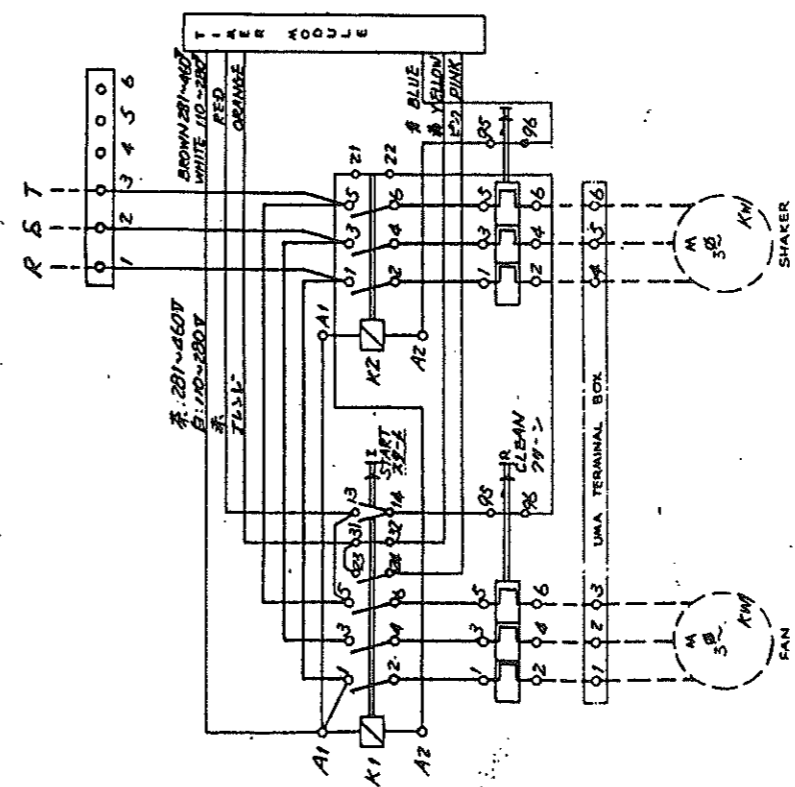
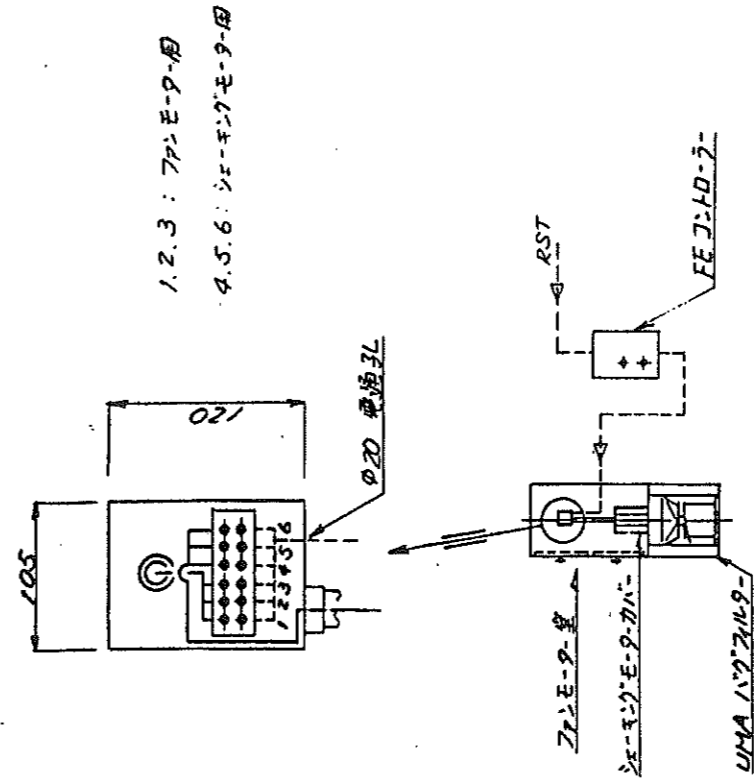
1. UMAは空気が静止状態になったときだけシエーキングが働く。
2. シエーキング装置が作動している間は、空気流が再開しないようにする。



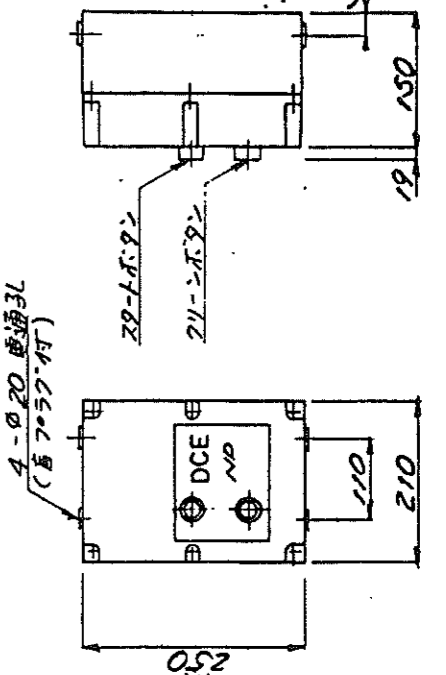
UMA-V型電気図



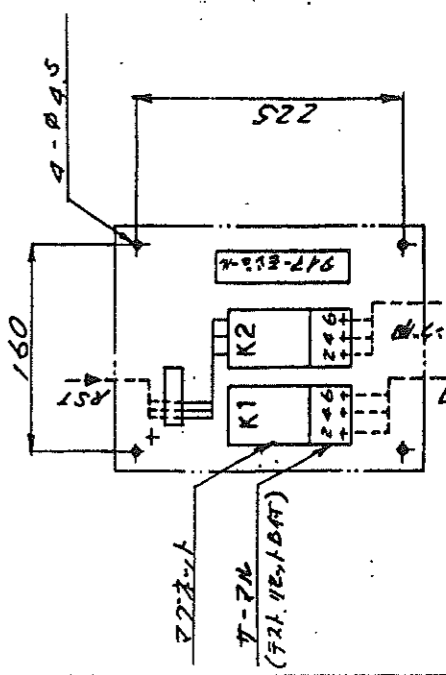
UMA-V型ボックス



パワフィルタ〜コントローラー配線図



FEJND-3-外形図



展開図

スタートボタンTを押せばC1 マグネットが入りファンが起動。
クリーンボタンRを押せばファンが停止しタイマーが作動100Sec後
C2 マグネットが入りシエーカーが50Sec 作動し運転が完了。

本体材質 PVC

ITEM QTY	DESCRIPTION	DRG. NO.	REMARKS
CHIEF	CUSTOMER		
HEAD	TITLE		
DRAWING BY	UMA 型		
FORWARDER	FEJND-3	SCALE	CODE NO.
DATE	REV	DRG. NO.	

DCE JAPAN DIV.